

## 1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちのまわりには、たくさん音がありません。

あさになると、鳥のなき声が聞こえます。

学校では、チャイムの音や先生の声がひびきます。

車の走る音や、ドアのしまる音もあります。

音は、ものがうごいたときに生まれます。

たとえば、手をたたくと、「パン」と音がします。

これは、手と手がぶつかって、空気がゆれるからです。

音の大きさには、ちがいがあります。

小さな音はひそひそ声のようで、近くでしか聞こえません。

大きな音は、たいこのように、遠くまでとどきます。

また、音には高い音と低い音があります。

ふえの音は高く、たいこの音は低いです。

音の高さは、もののふるえ方でわかります。わたしたちは耳をつかって、音を聞き分けています。

音があるおかげで、あぶないことに気づいたり、たのしい気もちになったりします。

音は、わたしたちのくらしをはなはえる、とてもだいじなものです。



(1) 手をたたくと音が出るのは、なぜですか。文中のことはをつかって書きましょう。



(2) つぎの文のうち、音の大きさのせつめいとして正しいものはどれですか。ばん号をまるでかこみましょう。

- ① 小さな音は、高い音でできている
- ② 小さな音は、近くでしか聞こえない
- ③ 大きな音は、ふえのような音である
- ④ 大きな音は、ものがうごかないと出ない

(3) 音が耳にとどくまでのせつめいを、文のないように合うようにならべましょう。

- ① 音が聞こえる
- ② ものがうごく
- ③ 空気がゆれる



(4) さいこのだんらくでは、音はどんなものだとまとめていますか。文中のことはをつかって書きましょう。



## 1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちのまわりには、たくさんのお音があふれています。

あさになると、鳥のなき声が聞こえます。

学校では、チャイムの音や先生の声がひびきます。

車の走る音や、ドアのしまる音もあります。

音は、ものがうごいたときに生まれます。

たとえば、手をたたくと、「パン」と音がします。

これは、手と手がぶつかって、空気がゆれるからです。

音の大きさには、ちがいがああります。

小さな音はひそひそ声のようで、近くでしか聞こえません。

大きな音は、たいこのように、遠くまでとどきます。

また、音には高い音と低い音があります。

ふえの音は高く、たいこの音は低いです。

音の大きさは、もののふるえ方でわかります。わたしたちは耳をつかって、音を聞き分けています。

音があるおかげで、あぶないことに気づいたり、たのしい気もちになったりします。

音は、わたしたちのくらしをはなせる、とてもだいじなものです。



- (1) 手をたたくと音が出るのは、なぜですか。文中のことはをつかって書きましょう。

解答例) 手と手がぶつかって、空気がゆれるから

- (2) つぎの文のうち、音の大きさのせつめいとして正しいものはどれですか。ばん号をまるでかこみましょう。

- ① 小さな音は、高い音でできている
- ② 小さな音は、近くでしか聞こえない
- ③ 大きな音は、ふえのような音である
- ④ 大きな音は、ものがうごかないと出ない

- (3) 音が耳にとどくまでのせつめいを、文のないうちに合うようにならべましょう。

- ① 音が聞こえる
- ② ものがうごく
- ③ 空気がゆれる

② ↓ ③ ↓ ①

- (4) さいこのだんらくでは、音はどんなものだとまとめていますか。文中のことはをつかって書きましょう。

解答例) 音は、わたしたちのくらしをはなせる、だいじなしるし。